

日本腰痛学会評議員会議事録

開催日時：平成 21 年 11 月 20 日(金) 17:30~18:00

開催場所：東京コンファランスセンター・品川 会議室 「402」

議長：四宮 謙一 会長

出席者：理事 9 名

評議員 29 名、(委任状 24 名)

会長挨拶

四宮会長より、第 17 回日本腰痛学会開催についての報告がなされた。

議事

I. 報告事項

1. 庶務報告

1) 会員の動向

平成 21 年 10 月 31 日現在の会員数は 826 名で、新入会者 56 名、退会者 55 名、物故会員 4 名と報告があった。

2) 事業報告

(1) 学術集会の開催

第 17 回学術集会が開催平成 21 年 11 月 21・22 日(土日)

東京コンファランスセンター・品川 (四宮 謙一会長) にて開催予定である。

(2) 委員会報告

平成 21 年 11 月 20 日 東京に於いて理事会、評議員会が開催され、11 月 22 日には編集委員会が開催される予定である。腰痛診療ガイドライン策定委員会が 6 回開催された。(平成 20 年 12 月 6 日(東京)、平成 21 年 4 月 24 日(東京)、5 月 16 日(神戸)、8 月 12 日(福岡)、8 月 28 日(東京)、11 月 22 日(東京))

(3) 学会誌の発行

平成 21 年 10 月 31 日に第 15 巻 1 号を 1200 部発行した。投稿論文数は 26 編である。内訳は一般投稿 12 編、学会の主題からの特集 7 編、特別企画 7 編である。

3) 2009 年優秀論文賞について

選考委員会による審議の結果、北海道大学整形外科 小谷善久先生の論文“脊椎脊髄外科における Motion Preservation Technology”に決定した。

II. 審議事項

1. 平成 20 年度決算報告

配付資料に基づき決算報告, 会計監査報告がなされ, 承認された。

2. 平成 21 年度の事業計画について以下の予定が提案され, 承認された.

- ・ 学術集会の開催予定：平成 22 年 10 月 30 日（土）札幌プリンスホテルにて
会長 星野雄一先生（自治医科大学整形外科教授），
- ・ 学会誌の発行：統合雑誌として 7 月に発刊
- ・ 委員会：評議員会, 理事会 平成 22 年 10 月, 編集委員会 平成 22 年 10 月
腰痛診療ガイドライン策定委員会を適宜開催

3. 次々々期会長の選出について

永田見生先生（久留米大学整形外科教授）が推薦され, 承認された。

4. 新評議委員について

新評議員として大川淳先生（東京医科歯科大学整形外科准教授）、荻久保 修先生（名古屋市立大学整形外科講師）、山縣正庸先生（千葉労災病院副院長）が推薦され, 承認された。

5. 賛助会員について

株式会社 イソメディカルシステムズが推薦され, 承認された。

6. 脊椎関係統合雑誌への参加について

11 月 6 日に横浜にて開催された学会誌統合準備会の内容が当学会担当者である高橋和久先生より以下の報告があった。

- 1) 当学会を含めて 8 学術団体が参加の予定である。
- 2) 雑誌名は Journal of Spine Research とする。
- 3) 参加各団体の負担金は年間一律 150 万円とし, 不足分は日本脊椎脊髄病学会が負担する。
- 4) 投稿規程を作成したが各団体の投稿規程と整合性を欠く場合は各団体のものに従うことは認めるが統合誌全体としてのレイアウトに準じた形とする。
- 5) 日本腰痛学会は第 7 号 7 月発刊号の担当となった。
- 6) 学会とも最初の号には学会誌の歴史を載せることとした。
また統合誌に掲載するための学会を象徴するロゴマークを作成することとなり, 星野理事が作成を担当することとなった。

7. 特定疾患治療研究事業における対象疾患の追加について

健康局疾病対策課より黄色靭帯骨化症が追加となる旨の連絡があった事が報告された。

8. 今後の学会活動への提言

第 17 回学術集会プログラムに柔道整復師の発表が予定されていることに会員から意見があったことについて会長から報告があり、討議された。学際的な研究発表の場であることは重要であるが、今後は発表演題の採用は会長の判断にて査読制度等を用いて行い、投稿論文は原則会員に限るべきであるとの意見が交わされた。

III. 次期会長挨拶

第 18 回日本腰痛学会会長として星野雄一先生（自治医科大学整形外科教授）が挨拶され、会期は平成 22 年 10 月 30 日（土）札幌プリンスホテルにて開催予定の旨が報告された。

第 19 回日本腰痛学会会長として佐藤栄修先生（えにわ病院副院長）が挨拶され、会期は平成 23 年 9 月 2 日、場所は北海道にて開催予定の旨が報告された。